

おき まほう
 ～隠岐産の魔法の黒い石～

年 組 名 前

隠岐では“黒曜石”という石が採れます。黒曜石は、割ると刃物のようにするどくなることから、旧石器時代から石器の材料として利用されてきました。

challenge 

① 下の写真は、隠岐でとれた黒曜石で作られた石器です。どのように使っていたのか、想像して書きましょう。



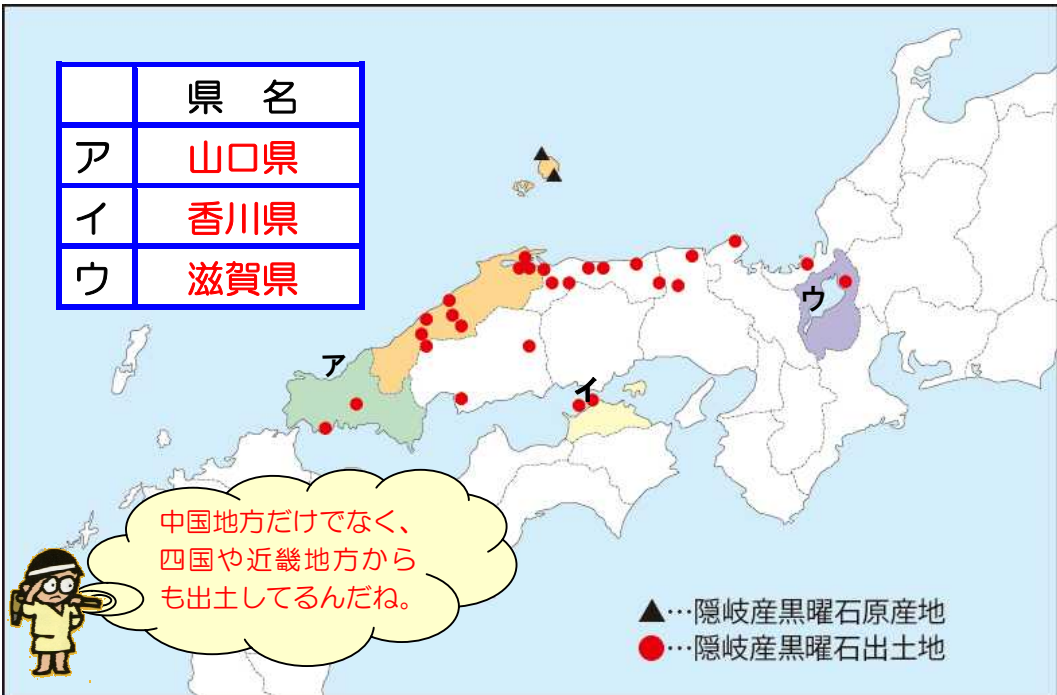
- 矢の先につけて動物を獲るのに使う。



- ナイフや包丁みたいに、動物の皮や肉を切るのに使う。
- 木や骨を削るのに使う。

② 隠岐産の黒曜石で作った石器は、島根県以外でもたくさん見つかっています。隠岐から遠い、地図の中のア～ウの県名を書きましょう。

	県 名
ア	山口県
イ	香川県
ウ	滋賀県



黒曜石の原石

黒曜石は自然のガラスだから、ザラザラな表面を割ると、中から黒いガラスのような面が出るよ。



③ 縄文時代の道具や生活の様子について、さらによくわしく調べてみましょう。